

城の醍醐味は山城にあり!

「郡山城には建物は残ってないんでしょ?」「石垣はあるの?」と郡山城に来られたお客様からよく尋ねられます。昨今は山城ブームとも言われていますが、高い石垣も天守閣も備えない山城に関心を持つ人は多くありません。しかしこうした山城は全国に数万ヶ所存在し、戦国時代の象徴ともいえるのです。

安芸高田市にも100を超える山城跡が存在しています。山城は私たちにとって最も身近な戦国時代であり、山城を知れば当時の安芸高田が見えてくるのです。

このシンポジウムでは、全国的視点を踏まえ、広島県内、そして安芸高田市の山城の魅力と歴史的意義について研究者が大いに語ります。



仁後城(高宮町)
郭(左) 土塁(中央) 堀切(右)



塩屋城(甲田・向原町)
土塁(中央) 堅堀(左右)



吉常山城(吉田町)
土橋



田屋城(向原町)
主郭 虎口(手前) 土塁(奥)

13:00~

開会

13:10~

報告

「安芸高田、お城拝見!」

秋本哲治 (安芸高田市歴史民俗博物館学芸員)

13:40~

基調講演

「郡山城の実像を探る」

中井均氏 (滋賀県立大学教授)

14:50~

パネルディスカッション

「安芸高田の山城を語る」

16:30

閉会

基調講演

中井均氏

(滋賀県立大学教授)

全国の山城に精通する城郭研究の第一人者。著書多数。



コーディネーター 小都隆氏

(広島県文化財保護審議会委員)

広島県の中世城館遺跡総合調査、吉川氏城館跡調査に中心的に携る。



パネリスト

秋本哲治

(安芸高田市歴史民俗博物館学芸員)

本市広報誌に山城の調査報告を連載。市内約60か所を調査。



パネリスト

吉野健志氏

(東広島市教育委員会生涯学習部文化課主査)

全国で調査した山城の数は500以上。発掘、文献からも研究を進めている。



パネリスト

尾崎光伸氏

(広島県立歴史博物館主任学芸員)

広島県の中世城館遺跡総合調査、県内の山城発掘調査にも携る。



同時開催

安芸高田市歴史民俗博物館企画展 「戦国安芸高田の山城」

【会期】平成27年 10/31(土)~12/13(日) 【開館時間】9時~17時 (11/23は18時まで開館)

【休館日】月曜日(11/23は開館)、11/4(水)・11/24(火)

【場所】安芸高田市歴史民俗博物館 (広島県安芸高田市吉田町吉田278-1) 【電話】0826-42-0070